

三郡周回(仏頂山～ショウケ峠)

【報告者・参加者】T 寄

【日 時】2018年4月21日

【天 候】晴れ

《コースタイム》

自宅 5:15→5:40 昭和の森→6:38 仏頂山→7:03 三郡山→7:52 砥石山 8:00→9:12 自宅

《 報 告 》

モントレイルのトレランシューズは2代続けて約10年以上履いていたが、50歳で帰福した当時はターサージャパンで山を走っていたのを思い出し、ターサーで出発する。今日も暑くなるとの予報なので、朝ランの時間よりも若干早目に自宅を出る。

やはりランニングシューズは軽くて快適である。また、ターサーのアウトソールにはデュオソールが採用されており、グリップ力に優れているので、岩・木の根・ザレ等でも滑らない。

昭和の森からの林道も小走りしたので仏頂山まで1時間であった。三郡山の手前で、トレランの女性とすれ違う。刺激を受け、砥石山までノンストップであった。

この時期の三郡山系は薄緑の木々の若葉が清々しい。やはり広葉樹の森は素晴らしい。

ショウケ峠からの舗装路を快調に駆け下り、途中、久し振りに須恵町の佐谷山建正寺に立ち寄る。この建正寺には、平安時代の伝教大師(最澄)作と伝えられる、十一面観音立像がある。毎年4月の第一日曜日が御開扉日であり、偶然にも一度だけ拝顔したことがあるが、非常な感銘を受けた記憶がある。扉の奥の観音様に真言(おん あろりきゃそわか)を唱え手を合わせる。

流石に自宅への約1kmの上り坂は小走りとなってしまったが、暑くなる前に帰り着くことが出来た。

このコースは、毎年4月以降に月1回程度周回しているが、夏山の半日トレーニングコースとしては最適である。次月以降も継続するが、山行報告書は勘弁してもらおうと思う。